

# 特集 北陸新幹線 でまちはどう変わる



●問い合わせ 北陸新幹線・総合交通推進課 ☎64・6067

小浜に新幹線が来ることで、まちはどう変わるのか。  
早期全線開業を目指す北陸新幹線に関する「10のしつもん」にお答えするとともに、「小浜市新まちづくり構想」についてご紹介します。



「わかりやすくお答えします！」  
北陸新幹線・総合交通推進課 松岡課長補佐

## 1 新幹線はいつ小浜に来るの

敦賀～新大阪間の全線開業時期について、国は、2046年ごろとされていますが、本市を含む福井県などは、**2030年度末ごろまでの全線開業**を目指しています。

## 2 敦賀～新大阪間の着工予定は

本市をはじめ、北陸・関西などの沿線自治体などは、2023年春に着工するよう、政府・与党に対して強く要請を行っています。

## 3 敦賀～新大阪間の新幹線建設工事の概要は

敦賀駅を起点とする延長約140kmの路線で、建設事業費は2兆1千億円とされています。市内については、主に高架橋で通過し、新駅については北川を通過した後、JR小浜線東小浜付近に設置される予定です。また、本市付近以南は、主に山岳トンネルで通過し、京都府境へ向かいます。

## 4 新幹線新駅ができる場所と公表時期はいつごろ

新駅のおおまかな場所については、JR小浜線東小浜付近になる予定です。今後は環境アセスメント(※)の手続きの中で、早ければ令和3年の秋以降に具体的な新駅の場所が公表される予定です。

## 5 北陸新幹線全線開業によるメリットは

北陸新幹線が全線開業すると、まず、都市や産業・交通がつながり、新たな日本海側の国土軸が形成されることで、災害時に選択できる交通手段が増える「災害に強い国土構造」になります。

次に、交通の利便性が向上します。小浜～京都間が19分、新大阪間が38分です。つまり、他都市との移動時間が大幅に短縮されます(上図を参照)。新幹線を通じた人の交流は、首都圏方面などにも及び、開業に

**新** たなまちづくりへ  
一方で交通利便性の向上に伴い、本市から人の流れや地域の経済が吸い取られる「ストロー効果」が懸念されますが、小浜市新まちづくり構想で掲げる「スマート&スロースティ(4P)の実現に向けて、住む人・訪れる人が心ひかれる新たなまちづくりを進めていきたいと考えています。



より、本市の発展可能性を大きく広げると期待しています。

### ※ 環境アセスメント

新幹線事業が環境にどのような影響を及ぼすかについて考え、事業計画を作りあげる制度

### ◆ 手続きの流れ ◆

あらかじめ事業者みずからが調査・予測・評価

結果を公表して一般の人、地方公共団体などから意見を聞く

それらを踏まえて環境保全の観点から、よりよい事業計画を作り上げていく

## 6 北陸新幹線全線開業によって私たちの暮らしはどう変わるの

京都まで19分です。つまり、小浜のまちが京都エリアなど関西の生活圏になり、市民の皆さんの行動範囲もぐっと広がると考えられます。

例えば、子どもたちが自然豊かな小浜で過ごしなが、京都の学校に新幹線で通学するという選択肢が増えます。

また、通院の手段となるほか、医師が都会から本市へ往診することが現実的になり、より身近で専門的な治療を受けられるようになるなど、満足度の高い暮らしが期待できます。

目的駅	所要時間	短縮時間
京都	19分 2時間 1分	1時間 42分短縮
新大阪	38分 2時間 25分	1時間 47分短縮
東京	3時間 37分 4時間 12分	35分短縮

小浜新幹線駅から目的駅への所要時間

出典:福井県北陸新幹線建設促進同盟会「北陸新幹線パンフレット(2018.3)」



## 7 まちづくり構想とは

北陸新幹線が全線開業することで、本市と関西との移動時間が大幅に短縮されるなど、本市を取り巻く環境は大きく変化します。市民の皆さんの暮らしの幅が広がり、市内の各分野においても活性化が期待されます。小浜ならではの魅力を受け継ぎ、持続可能なまちであるため、この変化に対応しながら新幹線の開業効果を最大限に生かしていくことが大切です。

このようなことから、今年6月にまちづくりの方向性を取りまとめ、市民の皆さん一人ひとりが夢に向かってまちづくりを推進することを目的に、「小浜市新まちづくり構想」を作りました。



## 8 新幹線建設費に対する市の財政負担はどのようになるの

新幹線の建設費は、JRが支払う貸付料を除いた対象経費のうち国が3分の2、地方が3分の1を負担することになります。

駅の設置が予定されている本市では、市内建設費の一部を対象に、地方負担分の10分の1程度を負担することになります。負担額については、今後の協議になります。市負担分は、9割を借り入れで賄えます。その返済は、地方交付税による軽減措置が受けられるため、実質的な負担はさらに軽減されます。なお、新幹線開業後は、固定資産税など一定の税収が見込まれます。



## 9 北陸新幹線全線開業による経済効果はどれくらいあるの

全線開業が、2030年度末ごろまでに実現すれば、開業以降に年間約4兆3千億円の経済効果が得られる試算も出されています。

関西と北陸の間を中心に、移動時間短縮によって全国で人の交流が活発になり、消費増加などによる波及効果なども期待されています。

## 10 まちづくりに向けて私たちが考えることは

新たなまちづくりを実現させていくためには、行政と市民の皆さんはじめ、官民が一体となり目指す姿「スマート&スロシティ」を共有しながら、「オール小浜」で取り組むことが大切です。

そのために、今後新駅周辺エリアの整備計画などを進めるにあたっては、皆さんから活発に意見を出していただきたいと思えます。



## スマート&スロシティ 御食国若狭おばま

～あたらしく、こちよく、あなたらしく～

本市には、これまで地域の人々が連続とつないできた、自然・文化・食・歴史の豊かさを楽しみ、味わうことのできる「スロー」な暮らしが息づいています。このことは、市民の誇りであり、訪れる人にも感動を与える魅力があります。

北陸新幹線全線開業によって、本市は沿線諸都市と近くなり、加えて進歩を続ける技術によって新しい価値やサービスが次々ともたらされます。

この「スロー」な暮らしに、北陸新幹線や先端技術を賢くまちに取り入れた「スマート」な暮らしの実現によって、「地域ならではの豊かさ」と「これまでになかった暮らし方、働き方、訪れ方」が融和し、新たな小浜へと発展することができます。

令和3年3月27日(土)に  
タイムカプセル封入イベントを  
開催予定!



## 募集 北陸新幹線全線開業タイムカプセル事業

### タイムカプセル2030

市では、全線開業実現の目標年まで10年となるこの節目に、新幹線がやってくる「小浜のまち」を想像しながら、未来の自分や家族などに向け、想いや気持ちなどをつづったメッセージを募集します。

寄せられたメッセージは、「タイムカプセル」に入れ、きたるべき北陸新幹線全線開業までの間、市庁舎ホールにて展示し、大切に保管します。

また、将来、全線開業を迎えた時期にタイムカプセルを開封し、過去からの贈り物として未来の受取人へお届けします。

**応募できる人** 市内在住の人（学級やグループ単位などの応募も可）  
**応募できるもの（未来へ届けるもの）**  
 はがき、封筒（長形3号程度）に入の手紙・写真など、DVDなどの記録媒体  
**応募先** 北陸新幹線・総合交通推進課まで持参または郵送  
**応募締切** 令和3年3月12日(金)  
 ※詳しくは、市公式HP (<https://www1.city.obama.fukui.jp/category/page.asp?Page=4647>) をご覧ください

